

楽しんで自給率の高いまちへ

# だいたい

広報  
DAISEN

# せくら

2019  
No.185  
1

## 主な内容

年頭のごあいさつ	2
大山ジビエ工房完成	3
子どもと楽しいまちプロジェクト	4-5
みんなでやらいや！協働のまちづくり	6-7
きょういく通信	8-11
うるおい通信	12
人権のつぼ	13
まちの話題	14-15
お知らせ	16-23

## 夢を話そう

大人と小中高生が対話するトークフォーラムで、  
会場は熱気に包まれました。  
(11月23日・撮影)





# 年頭のごあいさつ

大山町長 竹口大紀



新年あけましておめでとようござい  
ます。

町民の皆さまにおかれましては、  
お健やかに新春をお迎えのこととお  
慶び申し上げます。また、旧年中は  
町政へのご理解ご協力を賜り、誠に  
ありがとうございました。

昨年は、大山開山1300年とい  
う大きな節目の年でありました。「山  
の日」記念全国大会をはじめ、大山  
町だけでなく県や近隣市町村とも協  
力しながら、大山の自然や歴史、文  
化を広く知っていただく機会に恵ま  
れました。地域や学校、企業等でも  
大山開山1300年に関心を持つ  
て、さまざまな取り組みをしていた  
できました。この場をお借りして、  
町民の皆さまに厚く御礼申し上げます。  
この歴史的な一年で、大山が古  
くから親しまれ、大きな恵みをもた  
らしてくれる存在であり続けている  
ことを改めて深く感じました。今後  
とも大山の素晴らしさを、より多く  
の方に知っていただけるよう努めて  
いく所存です。

また、昨年は日本全国で自然災害  
の多い年でありました。大阪府北部  
地震や北海道胆振東部地震など大き

な地震が発生しましたし、7月の西  
日本豪雨では、友好姉妹都市である  
広島県呉市を含む瀬戸内を中心に甚  
大な被害が発生しました。

本町においては、何度も大型台風  
が接近し、町民の皆さまも不安な  
日々を送られたことと存じます。被  
災された多くの方々を思うと心の痛  
むことでありました。被災されまし  
た皆さまに心よりお見舞い申し上げ  
ます。想像を超えるような出来事が  
もたらされる自然災害ではあります  
が、町民の皆さまの生命、財産を守  
るためにも、教訓を活かしながら行  
政として対策を講じてまいります。

本年は平成が終わり、新しい時代  
を迎えることとなります。今まで以  
上に変化の多いであろう未来を見据  
えた政策が必要となる中、今後も大  
山町の発展に尽力したいと決意を新  
たにしております。私ども行政はも  
ちろん、町民の皆さまと一丸となっ  
て、素晴らしい大山町をつくってい  
けたら幸いです。

本年が町民の皆さまにとって、幸  
多きものとなりますよう心より祈念  
いたしまして、年頭のごあいさつとい  
たします。

# 大山町獣肉解体処理施設 「大山ジビエ工房」が完成しました！



大山町羽田井(旧中山清掃センター近く)に建設中であった大山町獣肉解体処理施設(愛称 大山ジビエ工房)が完成し、11月30日に竣工式が行われました。

テープカットで完成を祝い、その後は見学会も行われ、多くの方に来場をいただきました。

12月1日からは、大山ジビエ振興会が指定管理者として運営を開始しています。

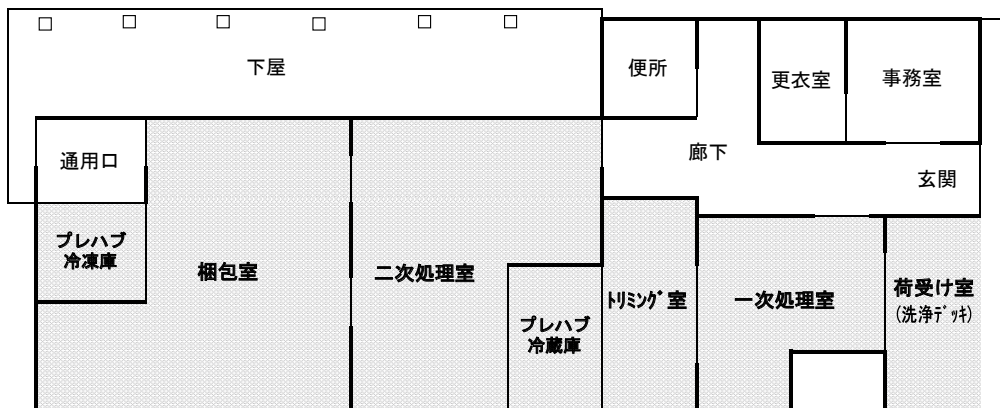
近年、イノシシ等の有害鳥獣による農作物被害は増加傾向にあり、町と猟友会が連携し、年間を通して駆除を行い、被害防止に取り組んでいますが、捕獲したイノシシの多くは埋設処分されてきました。

この獣肉解体処理施設は、これらの埋設処分していたイノシシを地域資源として有効に活用し、ジビエ振興を図ることにより、地域産業の活性化を目指すために建設しました。

## 【施設概要】

構造 木造平屋建て  
床面積 112.62㎡

## 【平面図】



## ◆問い合わせ先

農林水産課

☎ 0858-586116



# 「子ども・若者と大人が本気トーク！」

「子どもと楽しいまちプロジェクト」

大山町は、誰もが住み続けたいな  
るまちを目指して、子どもと楽しい  
まちプロジェクトを進めています。  
その一環として、「大山町の大人のみ  
なさん小中高生の声を聞いてくれ！」  
を11月23日に行いました。会場の名  
和中学校体育館には、小中高生から  
大人まで、総勢133人が集まりま  
した。

プログラムは3部構成となってい  
て、第1部では、トークフォーカダ  
ンス(注)を行いました。進行役の

山口覚さん(慶應義塾大学院特



任教授)からの「宇宙人はいると思  
いますか。それはなぜ?」「あなたが  
スゴイ!と思う人は誰ですか」「大失  
敗だったことは」など、11の質問に  
対して、子どもと大人が輪になって  
1分間ずつ語り合いました。最初は  
緊張からか、堅苦しく始まりました  
が、すぐに緊張もほぐれ、笑顔と笑  
い声、一生懸命考える姿や、本気の  
語りなど会場全体が熱気に包まれま  
した。

第2部では、中山地区の高校生の  
山内楓さんが、「高校生になると地域  
との接点がなくなり、同世代に会え  
る機会も減少し、楽しいことがない。  
地域も若者の力が必要というが、手  
伝いばかりという経験から、自分自  
身のために楽しいと思える場所を自  
分たちでつくりたい。大人たちに手  
伝ってほしい」と訴え、会場内の参  
加者に共感を与えていました。

また、同級生グループで意見発表  
した名和地区の高校生の真島郁実さ  
んと林原遥乃さん、大原陸さんは、  
大山町がとにかく好きだが、米子市  
の友達にその良さを理解してもらえ



ないという経験から、米子市と大山  
町を比較し、高校生の目線で感じる  
長所と短所を、ユーモアを交えて発  
表しました。そして自分たちが感じ  
る不便さを逆手に取り、「野菜がもら  
える」「駅までの道中大声で歌える」  
「自転車通学で足腰が鍛えられる」な  
ど大山町だからこそできる『米子の  
高校生インバウンド作戦』を提案し  
ました。

第3部では、第1部、第2部の振  
り返りとして、「今日感じたこと」「ど  
うしたら大人になっても大山に住み  
たいと思うか」「やってみたいこと」  
「手伝ってあげられること」などを共  
有しました。参加した子どもから、「国  
會議員になるのが目標です」といつ  
た発表もあり、歓声が湧きました。

最後に高校生から、「このプロジェ  
クトを機会に大人と子どもが交流を



深め、世代を超えたネットワークで  
一緒に大山町の未来をつくっていき  
ましょう」と「TEGOTEGO(テ  
ゴテゴ)大山チャレンジネットワー  
ク」の結成を宣言しました。

終了後の会場からは、「とてもよい  
イベントだった」「いろんな地区で継  
続してやっていくべき」「子どもたち  
の真剣な姿に大山町の未来は明るい。  
心が温まった」など前向きなご意見  
をいただきました。

(注) トークフォーカダンス

大人と子どもが1対1でフォーカダ  
ンスのように1く2分ごとに入れ替  
わって対話するワークショップ。話  
題は、地域のこと・学校のこと・暮  
らし・悩みなど。





「TEGO TEGO(ティテゴ)」  
参加者募集!

「やってみたい!」を実現する大人と子どものネットワーク「テゴテゴ」の参加者を随時募集します。こどもと楽しいまちプロジェクトのお知らせのほか、「やってみたい」を叶える体制づくりを進めていきます。興味のある方は、企画課へご連絡ください。



★あなたもトークフォークダンスを体験しませんか?

12月22日に旧逢坂保育所で、やりや逢坂主催のトークフォークダンスを行いました。「自分の住む地域でやりたい」「スポ少で行いたい」など、ご希望がありましたら、お気軽に企画課へご連絡ください。

こどもと楽しいまちプロジェクト  
イベント第2弾  
子どもの  
「やりたい×叶えたい」  
自由会議  
開催決定!

11月23日の「大山町の大人のみなさん小中高生の声を聞いてくれ!」を通して出てきた『つぶやき』を形にしていくためのプロジェクト企画として、子どもの「やりたい×叶えたい」自由会議を開きます。

興味あるテーマごとに集まって話し合いを進めます。話し合いを深めて勉強したり、実際にやってみよう!となれば、「いつ・どこで・だれが・何をするか」について企画をつくり、その実現に向けて大人が全力でサポートしていきます。

【参加申込について】

次の内容を電話・FAX・メールのいずれかでお伝えください。

氏名(フリガナ)・性別・住所・電話番号・年齢・メールアドレス

※学生の場合は学校名と学年、大人の場合は職業も明記。

記。



◆申込み・問い合わせ先  
企画課

☎0859・54・5202  
FAX0859・54・5216

E-mail kikaku@daisen.jp

◆日時

1月27日(日)  
13時30分~16時30分  
(受付13時)

◆場所

保健福祉センターだいせん  
(受付13時)

◆対象

町内の小中高生、大人  
◆プログラム内容  
自由会議では、「やりたい」というテーマを参加者からいくつか募集し、







\*情報はFacebook「支え合いのまち御来屋」で検索してください。

# みんなでやらいや！ 協働のまちづくり

今月は、「支え合いのまち御来屋」と「きばらいや上中山」です。

今年度は10月21日に、「近所による近助」をテーマに防災講習会を行いました。鳥取大学大学院工学研究科の黒岩正光教授の防災講演会の後、予想津波波高の海拔7.4m地点を確認するためにまち歩きを行いました。講演では、津波のことだけではなく、「避難勧告」や「避難指示」などの防災用語の解説、避難指示等が発令された時の行動について学びました。予想津波到達地点の確認では、多くの家が津波で浸水することを目の当たりにし、参加者の表情も真剣になりました。

御来屋地区は海に面しており、海抜も低いことから「津波」に対する備えに重点を置いています。鳥取県津波対策検討委員会によると、大山町には最大7.4mの津波が来るとされています。実際にそのような津波が発生した場合は、国道9号線より北側の御来屋のまちの大部分は浸水してしまいます。もしもの時を想定して、地区住民のみなさんが安全に避難できるように取り組みを進めています。

## 「支え合いのまち御来屋」 みんなで取り組む防災対策「近所による近助」

### ○御来屋地区大交流会!!

11月23日に、御来屋地区の交流会「御来屋食事会」を実施しました。幅広い年代層の交流事業は今回初めてでしたが、当日は、約100人が集まりました。まちづくり委員やボランティアの方々には協力いただき、100人分の唐揚げやおにぎりなどを準備し、盛大な食事会となりました。「名和小唄」や「船曳の唄」などの懐かしい歌も披露され、参加者からは、「名和小唄を久しぶりに聞くことができてよかった」「またこのような交流会を企画してほしい」などの感想が聞かれました。

今後も、支え合いのまち御来屋では、住民のみなさんが住んでいて「楽しいまち」「安全・安心に暮らすことのできるまち」を目指して活動を行っていきます。

\*支え合いのまち御来屋の広報誌「みくりやタイムズ14号」を町内外の様々な施設に置いています。14号は、「KAIプロジェクト」によるアート作品のお散歩マップを載せています。みなさん、御来屋にお越しください!!



『きばらいや上中山』

つどい・にぎわい・つるおづ

今年の秋も、「きばらいや上中山」学びの里甲川は大変にぎわいました。

11月初旬には、中山小学校の一年生が「秋見つけ」の校外学習として学びの里甲川を訪れました。近くにある中山神社の森や学びの里のグラウンドで木の実や秋の草木を観察したり、「わたぼうし」のスタッフから

草花の名前や特徴を聞いたたり、採った木の枝とむかごで「やじろべえ」の作り方を聞くなど、周辺の豊かな



▲保育園の遠足で (お弁当タイム)

自然を体験してもらうことができました。

中山みどりの森保育園の園児の皆さんは、歩いて遠足に来てくれました。園芸部を中心としたスタッフが日ごろ手入れをしている庭で、輪になってお弁当を食べる姿や、広いグラウンドで遊ぶ元気な声が響きました。

また、八重集落の老人クラブの呼びかけで「上中山シニアフェスティバル」が開かれ、皆さんがマジックショーや腹話術、カラオケを楽しみました。このように、地域の皆さんの交流や憩いの場所、少人数でのミニ同窓会など、地域の方に学びの里甲川を有効に使っていただきたいと考えています。

このほか、三朝町の武田地区協議会が視察に来られ、カフェの運営などについて意見交換をしました。

夏休みは「イングリッシュデイキャンプ」学びの里甲川を行いました。大山町内の24名の小学生の皆さんが、英国やアイルランド出身の5名のALITの先生と一緒に、スポーツやゲー



▲イングリッシュデイキャンプ

ム、バーベキューなどを通じて英語や文化を体験できる活動を行いました。

11月18日は「第6回学びの里甲川まつり」を行いました。オープニングセレモニーでは、中山中学校吹奏楽部の皆さんが素晴らしい演奏を披露してくださいました。

今年、樋口の金平隆哉さんの協力で「えつ、これが蘭?!展」を行いました。南米やアジアの珍しい蘭の花の姿と香りを楽しむ特別展示に、皆さんが見入っていました。

当日は天候にも恵まれ、来場者は450人を超えました。まつりに来てくれた中学生が、スタッフに「お



▲甲川まつりで

ばちゃん!ここは、いい所だね。私がおばあさんになる頃まで、この学びの里はあるかなあ」と話しかけてくれました。

こんなふうに出てくれる子どもたちの未来にも、みんなのふれあいの場として在り続けられるよう、地域の皆さんと力を合わせて、地域づくりの輪を広げていきたいと思えます。

\*毎週木曜日は「うどん」の日

11時30分～14時 (ランチタイム)

甲川うどん、第3木曜日の「甲川弁当」(限定10食)が人気です。

◆問い合わせ先 きばらいや上中山

☎0858・58・4888

(火・木・土曜日の午後)



## シリーズ⑥ 学力向上への道

# わが校の学力向上の取り組み



### 学習規律の定着

学力向上のためには、子どもたちが学ぶ学級が「全ての子どもにとつて安心して力を発揮できる場」になつていなければなりません。そのためには、学習規律の確実な定着を図ることが必要です。

### 大切にしている学習規律

#### ■授業の始め方・終わり方

- ・ 日直が号令をかけ、きちんと全員が立つて声を出して始める（終わる）

#### ■話の聞き方

- ・ 話す人を見て 反応しながら

#### ■発言の仕方

- ・ 「はい」と返事 みんなに聞こえる声で

#### ■教室移動

- ・ 静かに並んで移動する

また、本校では、分かる子どもだけで進んでいく授業から脱却し、「分からない」が安心して言える授業づくりを

大切にしています。

「できたこと」から発表するのではなく、「困っていること」から発表する、学級のみなが解けるようになるためのペアやグループでの学び合



▲授業研究会に向けた事前の話し合い

いの場を設定する、そんな授業づくりを名和小学校では目指しています。

学び続ける教師「教育は人なり」の言葉どおり、教育の成否は、教員の指導力によるところが極めて大きいと言えます。教員の資質・能力の向上に向け、本校では算数科を中心に、「他の教員の授業を参観すること」「自ら授業を公開すること」「日々、授業づくりについて語り合うこと」の3点を大切にしながら、授業研究会や授業公開に取り組んでいます。教員一人一人が授業研究会で学んだことをもとに、今後自ら取り組むべきことを明確にし、各自が作成している授業改善のためのスケジュールシートに加筆・修正を加え、日々の授

業改善に結びつけています。

また、各種学力調査等の結果を分析し、子どもががたつきやすい問題の傾向やつまづきの改善に向けた「共通実践事項」を共有して授業改善に取り組んでいます。

### 図書館教育の充実

読書は、多くの語彙や多様な表現を通して様々な世界に触れ、これを擬似的に体験したり知識を獲得したりして、新たなものの見方や考え方に会おうことを可能にします。近年では、子どもの学力差の背景に語彙の量と質の違いがあるとの指摘もなされており、小学生という時期に、読書は極めて重要であると言えます。朝読書や地域のボランティアの方々による

読み聞かせ、読書週間の取り組み等により、読書活動の充実を図っています。

また、図書館

には、「調べる力」を育てると

いう役割もあります。担任と司書教諭、学校図書館司書が連携を図り、



▲司書教諭による調べ学習の指導



▲ボランティアによる読み聞かせ

「課題設定」「情報収集」「整理・分析」「まとめ・表現」といった力の育成に取り組んでいます。

### 基礎学力定着のために

基礎的・基本的な知識や技能を身に付けるために、次のような取り組みを行っています。

#### ①朝学習の実施

基礎基本を身に付ける時間として朝の15分間、計算・漢字練習、ことわざ・四字熟語の学習、音読練習等の学習を行っています。

#### ②月例テストの実施

基礎基本の定着を図るため、漢字・計算等のテストを毎月行っています。事前に範囲を知らせ、計画的に学ぶ態度を育てています。

#### ③家庭学習の充実

基礎基本の定着と自ら学ぶ習慣づくりのため、各学年の発達段階に応じた家庭学習の充実に取り組んでいます。家庭での称賛・励ましは、子どもの意欲を高めます。できるようになったこと、努力したことをしっかり評価していただければと思います。

また、今後は放課後の補充学習にも取り組んでいく予定にしておりますので、ご理解とご協力をお願いします。



# 鍛練の成果を競う

## 片木杯 青少年育成剣道大会

青少年育成剣道大会が、12月9日に大山中学校体育館で行われ、県西部から参加した145名の小中学生が、日々の鍛練の成果を競いました。

この大会は、町内企業の(株)片木アルミニウム製作所(片木威社長)からの寄付によって運営されており、各部門の優勝から3位には、金・銀・銅に輝くオリジナルのアルミ製の盾が、また小中学生の男女各1名に、片木社長が選ぶ本大会独自の社長賞が贈られました。

試合終了後は、恒例となった合同練習が行われ、互いの交流を図りました。



▲熱い試合が繰り広げられました

### 町内関係入賞者(敬称略)

男子			女子		
小学3年生以下	3位	北堀 陽大	小学5年生	3位	近藤志緒利
小学4年生	1位	小池 穂高	小学5年生	3位	権田 寧弥
小学4年生	2位	福留 朋和	小学6年生	1位	小池 愛
小学5年生	2位	金尾 健杜	小学6年生	2位	岡本 愛弥
小学5年生	3位	岡田 峻	小学6年生	3位	齊尾さくら
小学6年生	1位	北堀 晴大	中学1年生	2位	谷口 桃子
小学6年生	2位	坂本 蛭芯	中学2年生	3位	金尾明澄香
小学6年生	3位	内田 杜彦			
中学2年生	1位	小松 知佳	(社長賞) 福留 実和 / 倉田 美海		
中学2年生	2位	内田 匡彦			



# 体を動かすのは楽しいね!

## 大山きょうらぼく保育園

当園では、特色ある取り組みの一つとして異年齢グループで運動遊びを行っています。

『げんきっ子タイム』は、友達と楽しみながら体力づくりをすることを目的に、毎朝3歳以上児がランニングや体操で、体を動かしています。

また、週に一度の『なかよしチャレンジデー』は異年齢グループで、運動コーナー遊びを楽しみます。運動コーナーには、大縄跳びやリレー、サッカーなどがあり、年長児が年下の子どもと一緒に遊ぶ中で、遊び方を教える姿や、運動コーナーをペアで回る時は、「こうやったらできるよ」と年下の子どもに優しく教えてあげる姿もあります。そして、上の子どもの姿を手本にして、挑戦する子どもたちも増えてきています。

運動会では、各年齢児がいろいろな運動を取り入れた種目に挑戦して、保護者の前で、できるように頑張ったことを披露し、自分の自信につながりました。

幼児期は他者との信頼関係の中で、自分のやりたいことに向かって伸び



▲運動会ではりきる園児たち

伸びと取り組み、健康な心と体が育まれます。繰り返し挑戦して、諸感を働かせ、体を思い切り使って活動することが大切です。保育園では今後も子どもたちの発達に即し、楽しんで取り組むことができる運動遊びを提供していきたいと考えています。



# 総合型地域スポーツクラブ 「スポーツしよら大山」イベント参加募集

クラブでは、多くの方にスポーツを楽しんでいただけるよう、イベントを行います。

◆参加料 無料

◆その他 申込みは不要です。飲料・雨具は各自でご用意ください。

## 「バドミントンアスリート教室」

トツプアスリートから教わろう！

県内外で活躍する選手から指導を受けられます。

◆日時 1月12日(土) 13時30分～

◆会場 名和農業者トレーニングセンター

◆指導 バドミントンチーム

「チアフル鳥取」

◆参加料 (会場でお支払いください)

・一般 500円

・クラブ会員・中学生以下 400円

◆その他 用具をお持ちの方は当日ご持参ください。

◆申込締切 1月10日(木)

## 「初詣ウォーク」

開運を祈願しながらウォーキング。

大山地区の神社仏閣を巡ります。

◆日時 1月27日(日) 8時集合

◆集合場所 人権交流センター

◆コース 庄内地区内

## 「スノーウォーク」

雪景色を満喫できます。「スノーシュー」をはき、雪景色の中で植物などを観察しながら歩きます。

◆日時 2月17日(日) 10時～

◆集合場所 大山青年の家

◆参加料 (当日お支払いください)

・一般 1,000円

・クラブ会員・中学生以下 900円

※昼食代込み

◆必要なもの 長靴、飲み物、タオル、スキーウェアなど防寒着

◆定員 20人

◆申込締切 1月28日(月)

◆問い合わせ先

スポーツしよら大山事務局

(名和公民館内)

☎0859・54・5212

FAX 0859・54・5217

## 唐王Aチームが連覇!

第14回大山町バドミントン大会が、11月11日に大山総合体育館で行われました。当日は28チームによる団体戦で220人が参加し、7部制で熱戦を繰り広げました。

小中高校生の参加も多く、活気あふれる一日となりました。この大会では、町内に縁のある方の参加を広く認めております。次回大会もお気軽にご参加ください。

大会結果は次のとおりです。

- 【1部】 優勝 唐王A
- 【2部】 優勝 エビレンジャー
- 【3部】 優勝 国信A
- 【4部】 優勝 ナスパルA
- 【5部】 優勝 大山スマッシュ
- 【6部】 優勝 モンキーパンチ
- 【7部】 優勝 Sパンチ43



▲「ナイスサーブ!」

## 歓声と熱気で 好試合を展開! 町ソフトバレーボール大会

第14回大山町ソフトバレーボール大会が、11月25日に大山農業者トレーニングセンターで行われました。当日は16チームが出場し、熱戦を展開しました。

大会結果は次のとおりです。

### 【混合の部】

- 優勝 荘田
- 準優勝 鳥取口ブスターツール
- 3位 松河原



【お詫び】 広報だいせん 12月号9Pのテメキュラ市訪問記で、美柑心美さんの学年を3年と掲載しましたが、正しくは名和中2年でした。お詫びして訂正します。



躍進！体協名和野球部

第19回鳥取県民スポーツレクリエーション大会軟式野球の部が10月27・28日に、また、第41回西日本軟式野球大会（一部）鳥取県予選会が11月3日に行われました。大山町体協名和野球部が出場し、いずれの大会でも優勝を飾りました。

県民スポーツ大会は初優勝。西日本軟式野球大会県予選会は3連覇を成し遂げました。

鳥取県代表として、来年5月に滋賀県で開催される、近畿以西23府県が参加する第41回西日本軟式野球大会（一部）へ出場します。



▲がんばります！応援してください

まちのたから (46) 文化財室通信

シリーズ 「日本遺産」 外伝 四

今回は、大山の恵みの一つである自然に関するを紹介します。

信仰の山「大山」と国立公園

大山は『出雲国風土記』の国引き神話の中で「伯耆国なる火神岳」として登場します。古代より、人々による畏敬と崇拜の念を集めていたことを物語っています。そんな大山には、修験者が修行のために入山し、やがて中腹に大山寺という一大信仰拠点が誕生していきます。

江戸時代、寺が規制していたこともあり、大山は弥山禪定みせんぜんじょうの修行僧2人と先達の僧侶など2〜3人という、ごく限られた人しか登ることができない山でした。当時の僧侶が宿坊の宿泊者に「禁を犯すものは一人だに下山していいない：（禁を犯したものは）天狗が引き裂いたのか：」と大山への入山を戒める話をしていた、という紀行文も残されています。入山禁制を守るための脅しの意味もあつたことと思われれます。

明治の神仏分離後、弥山禪定は「もひとり神事」として大神山神社奥宮

へ引き継がれ、入山規制はしばらく継続します。明治22年頃には規制も解かれ、科学者などが調査で入山するようになりませんが、一般の人々の多くは、大山に棲むという鳥天狗からすてんぐを怖れ、入山はしませんでした。明治39年に大阪毎日新聞社が募集した探検隊の大山登頂の様子が紹介されたから、次第に人々の「大山は怖いところ」という意識は薄れ、明治末には登山ブームが到来します。

寺が行った規制や人々の怖れる意識は、一方で大山に人の手が入らない環境を保ち、豊かな自然を残すことにも繋がっていました。

そして昭和11年、大山一帯は「大山国立公園」に指定されました。その後、蒜山地域をはじめ隠岐の島、島根半島、三瓶山地域が追加となり「大山隠岐国立公園」と名称変更され、さらに毛無山・仏宝山地域、三徳山地域が編入されて今に至ります。日本最大規模を誇った大山牛馬市は、国立公園指定の翌年に終焉を迎えました。この頃から、大山を取り巻く状況は大きく変わっていきます。

ダイセンキャラボク純林

キャラボクはイチイ科の常緑低木であり、高さは1〜2m程度で根元から幹と枝を横に広げて、雌雄異株で秋には雌株が赤い果実をつけます。主に日本海側の高山に分布しており、大山が南西限育成地です。

大山の8合目あたりから頂上の間にある北西側の傾斜面に約8haの純林が広がっており、昭和27年3月29日付で「大山のダイセンキャラボク純林」として国の特別天然記念物に指定されています。「特別」が付きますので、オオサンショウウオと同様、いわゆる国宝級です。

登山道の山頂周辺には、木道が敷かれています。これは、ダイセンキャラボクの保護及び踏み荒らしによる山頂部の荒廃を避けるためのもので、一木一石運動をはじめ、大山の自然を守るための運動は、今なお地元の人々の手で行われています。

（社会教育課 文化財室）



▲ダイセンキャラボク



## 図書館が農業を応援します！ その1

野菜、米、果樹、花木を育てている皆さん、今知りたいこと、困っていることを図書館にご相談ください。司書と一緒にルーラル電子図書館で解決しましょう。パソコンで、役立つ情報を一緒にさがします。

○農作物の育て方 ○農産物の加工 ○害虫や病気など

### ルーラル電子図書館体験・説明会

日時：1月18日（金）

13時30分～15時

内容：野菜づくりのコツと裏技  
（ブロッコリー・スイートコーン他）

会場：名和公民館 視聴覚室

講師：農山村文化協会スタッフ  
鳥取県立図書館職員



ルーラル電子図書館は「食と農」に関する情報を調べることができるデータベースです。頼りになるルーラル電子図書館の体験・説明会にご参加ください。お申し込みはいりません。

お問い合わせは、図書館本館

☎0858-49-3010

### 1月の図書館

6日（日）「お正月だよ！おはなし会」  
～人形劇や絵本の楽しいお話し会へ～  
（とつげきお話隊による）（名和分館）  
10：30～11：00

12日（土）おはなし図書館（本館）  
11：00～11：30

26日（土）「フェルトを使った  
チョコケーキの小物入れ」  
（大山分館）  
13：30～15：00



### 司書おすすめの本 『妻のトリセツ』

編著／黒川伊保子 発行／講談社

世の中には、いろいろなトリセツ（取扱説明書）がありますが、そうです、「妻」にだってあるのです！「いつも不機嫌」「理由もなく怒り出す」「突然10年前のことを蒸し返す」…

こんな妻の言動に、多少なりとも心当たりのある方は、トリセツをよく読んで、男性脳と女性脳の違いを理解し、今年も夫婦円満にお過ごしください。（ほ）

### 名和分館の蔵書点検

名和分館は、蔵書点検のため、下記の期間休館いたします。皆様には大変ご不便をおかけしますが、よろしく願いいたします。

1月28日（月）～1月30日（水）

新年は本館が6日（日）、  
分館が4日（金）から  
平常どおり開館します。

## 全国人権・同和教育研究大会

11月17日～18日の二日間、第70回全国人権・同和教育研究大会が、滋賀県大津市周辺で開催されました。大会に参加された方の感想を紹介します。

私が『人権・同和』に関する何らかの勉強をしたという記憶は、中学生まで遡らないとありませんでした。そのときから漠然と『差別的な表現や行動を控えなければならぬ』と思いつつも、特に何か行動を起こすようなことはなかったと思います。

そのような中で、この特別報告は、『差別をなくすためにわたしたちができること』これからの部落差別問題を考える」というテーマに基づき、大会開催地である滋賀県のNPO法人や小学校、部落解放活動に従事する方がパネラーとなり討論をするというものでした。

パネラーのある方（以下Aさんとします。）が「わたしが感じる差別

の現実」という討議で、学生時代に直接の友人ではない知人たちとの談笑の最中、冗談で知人の方が差別用語を使ったと話されました。Aさんは15歳の頃から部落解放運動の指導者としての活動をしておられますが、いざ差別用語を使われる現場に突発的に直面した際に何も言えなかったことが悔しいと話されました。

私も学生時代に冗談で差別用語を使用した場面を目撃したことがあります。当時の私は「冗談だから良いだろう」「皆、使つてはいけないとは思っているけど、仲間内で傷つく人はいないから大丈夫」というような軽い考えだったと思います。差別用語を使用することについて自分が特段に意識をせず、また強く考えなくてもいなかっただけに問題だと気づけなかつたのだと思います。今後は自分が知らぬうちに誰かの人権を侵害するようなことにならぬよう、気づきの努力を怠らないようにします。

先日、小地域懇談会に参加して気づきの力を高める勉強をしたところ



でしたが、今回の大会に参加してよ勉強になったと感じています。他にも様々な人権・同和教育の討議・報告がありました。聞いて終わりにするのではなく、私は今回この大会に参加して見聞きしたことの一つひとつについて考え、また日々の行動・言動・場面についてもその結果がどうなるのか想像して行動していきます。

## 大山町人権・同和教育推進大会

トークライブ  
「ひとりひとり」の学び

◆日時 1月26日（土）

9時30分～12時30分（開場9時）

◆会場 保健福祉センターなわ

◆テーマ 障害があってもみんなと学びたい子、「普通の学校」になじめず、もっと自由に学びたい子もいます。「ひとりひとり」が大事にされる、学びを考えます。

◆講師 前川喜平さん、迫川 緑さん、橋本智子さんほか

◆その他

①託児、手話通訳を設けます。その他配慮を希望される場合は、人権推進室に申し込んでください。

②この講座は、とっとり県民カレッジの連携講座です。

\*参加人数把握のため、参加申込みをお願いします。

◆主催 大山町、大山町教育委員会、大山町人権・同和推進協議会

◆問い合わせ先

福祉介護課人権推進室

☎0859・54・2286  
 FAX0859・54・2413



# 秋の叙勲

## 受章おめでとようございませす

平成30年秋の叙勲・褒章が発表されました。本町からは旭日双光章に金田敏彦さん、瑞宝双光章に山根浩さんが選ばれました。  
ご功績・ご功労に敬意を表し、晴れの受章をお喜びいたします。

### 旭日双光章

【生活衛生功労】

金田 敏彦さん（御来屋）



### 瑞宝双光章

【教育功労】

山根 浩さん（佐摩）



## 「コミュニティ助成事業で

## 安原自治会に「遊具」や「大山僧兵太鼓保存

## 会」に「演奏器具」「音響セット」が整備

この秋、安原自治会は集落の広場に複合遊具を設置しました。また、大山僧兵太鼓保存会が、演奏器具と音響セットを導入しました。  
これらは宝くじの社会貢献広報事業の一環として、財団法人自治総合センターが行う「コミュニティ助成事業」を活用したものです。



安原集落の広場では、さっそく子どもたちが新しく設置されたすべり台をすべったり、ウォールクライムを登ったりと、にぎやかな声が響きました。

大山僧兵太鼓保存会は、今回の整備によって、野外での演奏にも対応できるようになりました。今後も大山寺地区の郷土芸能でもある僧兵太鼓を、町内外のイベント等で披露し、地域活性化に繋げていきたいとしています。





## 平成30年度鳥取県親子のよい歯のコンクール 森美玲さん（4歳）、真弓さん 最優秀賞おめでとつづいづいいます!!

鳥取県親子のよい歯のコンクールにおいて、森美玲さん、真弓さん親子（坪田3区）が母子の部で最優秀賞を受賞されました。

この賞はむし歯がなく、歯並びや歯茎の状態が良好な親子に贈られるものです。前年度の3歳児歯科健診を受診した県内1902人の中から、森さん親子は、お子さんはもちろん

お母さんもむし歯になったことがなかったため、今回の受賞となりました。

11月8日（いい歯の日）に鳥取県庁で表彰式が行われ、美玲さんは「うれしかったです」、真弓さんは「お口のケアの意識はしていましたが、これを機にさらに気をつけたいです」と話されました。

### ごども課から

日々の生活の中で、歯を大切にすることを子へ伝えることで、自然と歯磨きの習慣も身につけていくのではないのでしょうか。

口の健康は全身の健康へつながります。大山町のみなさんも健康な歯を維持するために、食習慣を見直し、毎日の歯のケアに取り組みましょう！



## 大山町チームが好成績！ スポレク・バドミントン

10月28日に鳥取市で行われた第19回県民スポーツ・レクリエーション祭バドミントン競技の中学生混合団体の部に出場した大山町チームが、準優勝を飾りました。

- 選手.. 牧 壮馬さん（名和 中3年）
- 中上 藍琉さん（大山 中1年）
- 提嶋 洸生さん（大山 中1年）
- 山崎 葵さん（大山 中3年）
- 梅實佑奈さん（大山 中2年）
- 齋木星那さん（大山 中1年）



▲南本米子税務署長から感謝状を受け取る竹口町長

## 米子税務署から 町へ感謝状

これは、所得税確定申告のデータ引継ぎについて、平成29年2月に紙ベースから専用回線を使用したデータ送信に変更した本町の取り組みが評価されたものです。中国地方初の取り組みであり、還付金の早期還付などの住民サービス向上と、事務の効率化に繋がったとして、11月13日に南本米子税務署長より感謝状を贈りました。

今後も、申告制度の充実・発展に取り組んでまいります。



## 住民課から

本人通知制度を  
ご利用ください

「住民票の写し等の第三者交付に係る本人通知制度」は、大山町において住民登録や本籍のある方が事前に登録することにより、本人の代理人および第三者に住民票の写し等を交付した場合、その交付した事実を登録者本人にお知らせをする制度です。

この制度は、周知することで委任状の偽造や不必要な身元調査等の未然防止及び抑止を目的としています。

## ◎登録できる人

大山町に住民登録されている方、もしくは大山町に本籍がある方（住民票の除票または除籍のある方も対象になる場合があります）。

## ◎登録方法

専用の申請書に必要な事項を記入し、次の必要書類と共に提出してください。

■登録者の本人確認書類（運転免許証・個人番号カード等）

■代理人が登録する場合は、登録者本人の自署した委任状及び代理人の本人確認書類

\*同じ世帯の方または同じ戸籍に記載されている方であっても、事前登録された方以外は通知の対象となりません。

\*窓口に来ることができない特段の事情がある場合、郵送でも受付できます。

## ◎登録期間

登録した日から3年間です。引き続き登録を希望する場合は、更新の申請が必要です。

## ◎対象となる証明書

■住民票の写し（本籍及び筆頭者の記載のあるもの）

■戸籍の附票の写し

■戸籍の全部（謄本）又は一部（抄本）事項証明書

■戸籍の記載事項証明書（削除された住民票の写し・除籍等を含みます）

## ◎通知内容

交付年月日、交付した証明書の種類、通数、請求者の種別（代理人、第三者等）

（注）第三者等の氏名・住所等の個人情報とは通知されませんが、大山町個人情報保護条例の規定に基づき、本人より開示請求をすることができます。ただし、大山町個人情報保護条例の規定により、開示できない場合があります。

## ◎通知の対象除外について

次の場合は、通知の対象になりません。

■国または地方公共団体等の機関からの請求

■本籍及び筆頭者の記載を省略した住民票の写し

■弁護士や司法書士等の特定事務受任者が、裁判・訴訟手続きや紛争処理手続き等についての代理業務に使用するための請求

## ◎登録の変更について

登録者の氏名・住所等が変更になった場合は、届出が必要です。変更の届出がない場合は、登録が廃止になることがありますのでご注意ください。

## ◎登録の更新通知について

事前登録をした日から3年間が経過し登録期間が満了となる方へ、更新手続きについての通知をお送りしています。本人通知制度を継続してご利用になりたい場合は、再度登録申請が必要になります。なお、満了日の1か月前から申請を受け付けることができます。

## ◎登録及び更新の受付場所

住民課

☎0859・54・5210

中山支所総合窓口室

☎0858・58・6111

大山支所総合窓口室

☎0859・53・3311



国民年金は、年をとったとき、病気や事故で障害が残ったとき、家族の働き手がなくなったときに、働いている世代みんなを支えようという考えで作られた仕組みです。

国民年金は、20歳以上60歳未満の方は加入することが義務付けられています。20歳になったら、忘れずに国民年金の加入手続きをしましょう！

**国民年金のポイント**

◎将来の大きな支えになります

国民年金は20歳から60歳までの人が加入し保険料を納める制度です。国が責任をもって運営するため安定していますし、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

◎老後のためだけではありません

国民年金には年をとった時の老齢年金のほか障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障害が残った時に受け取れます。また遺族年金は加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族(「子のある配偶者」や「子」)が受け取れます。

**「学生納付特例制度」と「納付猶予制度」**

★「学生納付特例制度」

学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度があります。

★「納付猶予制度」

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学、大学院、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校(修業年限1年以上である課程)、一部の海外の大学の日本分校に在学する方です。

学生でない50歳未満の方で、ご本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度があります。※平成28年6月以前の期間は、30歳未満であった期間が対象となります。

◆問い合わせ先

- 米子年金事務所  
☎0859・34・6111
- 住民課  
☎0859・54・5210
- 大山支所総合窓口室  
☎0859・53・3311
- 中山支所総合窓口室  
☎0858・58・6111

**林業退職金共済制度 (林退共)の退職金請求について**

林業の仕事に従事されたことがあり、当時、林退共制度に加入していた方、もしくは加入していたかもしれない方で、退職金請求手続きをしたお心当たりのない方は、お気軽に最寄りの支部または本部へお問い合わせください。

また、林退共事業本部では、被共済者の方に確実に退職金を受け取っていただくこと等を目的として、現況調査、アンケート調査を実施しておりますので、ぜひ調査にもご協力いただけますようお願い申し上げます。

◆問い合わせ先

- 独立行政法人勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業本部  
☎03・6731・2889
- FAX 03・6731・2890

詳しくはホームページでもご案内しております。

<http://www.rintaikyotaisyokukin.go.jp/>



## 手続きはお済みですか？ 高校通学定期券購入費助成

大山町では、町内の自宅から公共交通機関を使って高等学校または高等専門学校等に通学する生徒さんの保護者へ、購入された定期代の半額助成を行っています。

助成期間は3年間で、JRまたはバス、JRとバス、バスとバスなど、実際に通学に要する定期券の購入代金に対し助成します。(ただし自宅からJRでもバスでも高校に通えるような場合で、JR、バスの両方の定期券を購入された場合は、どちらか一つの交通機関に限ります。)

### ◆申請窓口

こども課または中山・大山の各支所総合窓口室

### ◆必要書類

- ・申請書
- ・納税確認同意書
- ・学生証の写し(在学証明書可)
- ・購入した定期券の写し(\*定期券の更新により古い定期券がない場合、学生証記載の通学証明欄の証明の写しでも可)
- ・印鑑

### ◆その他

申請書・納税確認同意書は町ホームページからダウンロードできます。なお助成は、平成29年10月1日以降に有効期間があるものに限ります。また、回数券は助成の対象になりません。

### ◆問い合わせ先 こども課

☎0859・54・5205

## 1月から担当課が かわります

高校通学定期券助成及びチャイルドシートの助成は、これまで企画課が担当していましたが、子育てに係る手続きのワンストップ化を図るため、平成31年1月4日からは、こども課が担当します。これに伴い、助成の申請先が次のとおり変わります。

### ◆申請先 こども課

☎0859・54・5205

\*こども課は、保健福祉センター  
なわ内です。

## 空き家・空き地情報登録制度

大山町では、使われなくなった空き家・空き地を必要な方に使っていただくことで、人口減少に歯止めをかけ、まちや地域に賑わいを取り戻すため、空き家・空き地情報の登録制度を設けています。

この情報制度は、売買・賃貸を希望される空き家等の所有者の方から、物件情報を役場に登録いただき、役場は町内に住宅を探している方に情報を提供するものです。(役場は情報

の仲立ちをしますが、実際の売買等の契約は当事者間で行っていただきます。)活用されていない空き家等を所有されておられる方は、制度の活用をご検討されてはいかがでしょうか。

なお、物件情報の登録用紙は、町ホームページからダウンロードすることができます。

### ◆問い合わせ先 企画課

☎0859・54・5202

## 移住定住助成金があります

大山町では、若者世帯の定住促進を図り、活気あふれるまちづくりを進めるため、町外から転入された子育て世帯(19歳未満の子がいる世帯)で、他の移住定住に係る補助金(新築、賃貸、改修、家財道具処分等)を受けない場合、世帯主に10万円を支給します。※Uターン者も対象となります。

申請書は町ホームページからダウンロードすることができます。

### ◆申請先・問い合わせ先

企画課 ☎0859-54-5202



〈ごみの区分〉

ごみの種類	変更後の区分	変更前の区分	出し方のポイント
シャンプー・リンス容器 (プラスチック製)	可燃ごみ※	不燃ごみ	ポンプ・ふたは 不燃ごみ
食用油ボトル	可燃ごみ	不燃ごみ	

※はさみで切れない硬さのもの（プラスチック製）は不燃ごみ

平成31年1月からごみの区分と出し方が一部変更となります。  
主な変更は次のとおりです。

ごみの区分と出し方が一部変更になります



ごみの出し方

可燃ごみで大きいものや長いものは、60cm四方又は60cm以内に切断していただいていたしましたが、切断しなくても指定袋に入る場合は、可燃ごみとして出していただくことができます。その際、袋は口をしっかり結んで閉じ、逆さにしてもごみがないようにしてください。

指定袋に入らない場合は、可燃粗大ごみとしてこれまでと同様に名和クリーンセンターへ直接搬入してください。

今後ともごみの分別と排出量削減にご協力をよろしくお願いたします。

◆問い合わせ先

住民課

☎ 0859・54・5210



はい！消費生活相談窓口です

あなたの行動で社会が変わります！  
「SDGs」(エスディージーズ)

ご存知ですか？

消費者相談窓口では、消費者トラブルの相談や被害防止に加えて、よりよい暮らしのために情報をお伝えします。できることを考えてみましょう。

SDGs (Sustainable Development Goals) とは、『持続可能な開発目標』という意味で、2030年までに、よりよい未来、社会を実現するために世界共通の目標として、2015年に国連で採択されました。

SDGsには「貧困をなくそう」「すべての人に健康と福祉を」「つくる責任つかう責任」など、17の世界共通目標があります。

例えば、「つくる責任つかう責任」では、私たち消費者が、人や社会、環境に配慮した商品を購入して使うエシカル消費もその一つにあてはまります。具体的には、

- ・ 地元で生産加工：旬のもの ⇒ 輸送などコスト削減、地域振興
- ・ 環境にやさしい：詰め替え ⇒ 自然保護、資源節約、ごみ減量 など。

政府、民間、社会の協力や一人ひとりの行動が必要になり、貧困や不平等・格差、気候変動など様々な問題について根本的な解決を目指しています。

◆お気軽に消費生活相談窓口をご利用ください◆

住民課 ☎ 0859-54-5210 (平日) 鳥取県消費生活センター ☎ 0859-34-2648 (平日・土日)

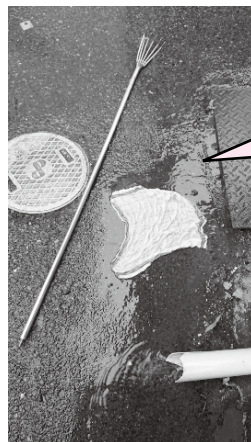


# 下水道を正しく使用しましょう

施設のトラブルの原因にならないために・・・

4日連続で、同じマンホールで汚水ポンプにタオルが詰まり、汚水があふれるなど大惨事になりかねないトラブルが発生しました。この他にも、別の汚水ポンプでも同様な事例がたびたび発生しています。

下水道は何でも流せるものではありません。  
トイレなどで異物を流さないよう、お願いします。



マンホールにハンドタオルが詰まりました。



マンホールに油が詰まりました。

## ☆台所では☆

食用油・調理クズ・残飯などを流さない

## ☆洗濯・風呂・洗面では☆

糸くず・髪の毛など流さない

## ☆トイレでは☆

ティッシュペーパー・紙おむつ・ハンドタオル・ハンカチなど流さない

◆問い合わせ先 水道課 ☎0859-54-5204

## 大山恵みの里だより vol.126

問い合わせ先  
大山恵みの里公社  
☎0859-54-6600

2019年も道の駅「大山恵みの里」をよろしくお願いします。

### ▼道の駅の初売りは1月2日！

〔年末年始休業〕

12月31日・1月1日

〔初売り〕

1月2日（火）10時～

初売りでは恒例の「ぜんざいの振舞い」（先着150人）や「福袋販売」を行います。ぜひお出かけください。

### ▼道の駅スタッフ募集

道の駅「大山恵みの里」で働く仲間を募集します。

（1）売店での接客・レジ業務等

（2）食堂での接客・調理補助等

いずれもシフトにより1日4～6時間、月間75時間程度の勤務（社会保険なし）。

詳細は、お気軽にお問合せください。

### ◆問い合わせ先

大山恵みの里公社・金田（直通）  
☎080-2900-6744

### ▼加工食品安全講習会

加工食品の製造・販売の際に必要な食品衛生の知識や表示ルールに関する講習会を開催します。

日時：1月16日（水）・22日（火）

昼の部 13時30分～15時

夜の部 18時～19時30分

（両日とも）

場所：大山恵みの里公社本部

※資料準備の都合上、事前に申込みをお願いします。

◆申込先 大山恵みの里公社

（担当：金田）

☎0859-54-6600

### ▼とっとり花回廊屋台村に出店

とっとり花回廊 冬のイルミネーションにあわせ、12月29日～1月2日、1月11～13日、特設屋台村に恵みの里公社が出店します。

人気の大山どまん中らーめんをはじめ、温まるメニューでお待ちしております。詳細は、とっとり花回廊のホームページでご確認ください。

# もしかして認知症？ ご相談ください

大山町認知症初期集中支援チームがサポートします！

## 認知症初期集中支援チームとは？

医師や保健師、社会福祉士などの医療・介護の専門職がチームとなり、認知症についての困りごとなどの相談に対応します。



## どんなことをするの？

大山町にお住まいの認知症またはその疑いがある方やご家族のお宅をチーム員が訪問してお話を伺い、今後の対応策と一緒に考えます。

認知症サポート医と専門チームが支援方針を検討し、必要に応じて関係機関と連携を図りながら、医療機関への受診や介護保険サービスの利用等につながるお手伝いをします。



## 対象となる方は？

認知症が疑われる方や認知症の症状があり在宅で生活しておられる方で

次の(1)～(3)のいずれかに該当する方

- (1) 認知症の診断を受けていない、治療を中断している方
- (2) 介護保険サービスを利用していない方
- (3) 認知症の症状で対応に困っている方

## ◆問い合わせ先

大山町地域包括支援センター ☎0859-54-2226

1月10日は「110番の日」  
「110番」は、事件・事故等に遭われたり、目撃した場合に警察官が一刻も早く現場に駆けつけるための「緊急専用電話」です。緊急性のない要望・相談は警察総合相談電話（#9110）または、各警察署、交番、駐在所へ連絡してください。

## ◆問い合わせ先

☎0858・49・8110  
琴浦大山警察署



琴浦大山なし奉行

## 「FUNGUNOW-NOU」 好評発売中！

鳥取県には全国に誇れる農水産物が数多くあります。まだ知名度は高くないながらも、意外性・希少価値・新開発などの特徴を持つ逸品たち。巻頭特集で、それらのあふれる魅力と生産者の奮闘ぶりを紹介します。



- ◆取扱場所 県内書店ほか
- ◆定価 1部309円（税込み）
- ◆問い合わせ先  
鳥取県広報連絡協議会  
☎0857・26・7086

## 事業主の皆さん 労働保険の加入手続きはお済みですか？

法人・個人を問わず、事業主の方は、一人でも雇ったら労働保険に必ず入らなければいけません。

労働保険は、従業員の安心と会社の安定のための保険です。従業員のため、会社のために加入することは事業主の責任です。加入手続きをされていない事業主の方は速やかに手続きをしましょう。

詳しくは、鳥取労働局または最寄りの労働基準監督署・ハローワークにお尋ねください。

## ◆問い合わせ先

鳥取労働局労働保険徴収室  
☎0857・29・1702



## 自衛官候補生募集

平成30年度防衛省自衛隊の採用試験が行われます。

### ◆年齢

18歳以上33歳未満の方  
(平成31年4月1日現在)

☆満32歳で受験を希望する方は米子地域事務所へお問い合わせください。

### ◆試験日・受付期間

【第5回試験日】 2月23日(土)

【受付】 2月4日～2月18日

【第6回試験日】 3月16日(土)

【受付】 3月1日～3月12日

☆筆記試験のほか、身体検査・口述試験があります。別途、お問い合わせください。

### ◆身分

特別職国家公務員

☆その他各種コースの試験も募集しております。

### ◆問い合わせ先

役場総務課

☎0859・54・5201

自衛隊米子地域事務所

☎0859・33・2440

## 平成31年度 国有林モニター募集

国有林の事業運営等について、意見や要望をお聞きし、国有林野行政に反映させるため、モニターを募集します。

【任期】平成31年4月1日から1年間

### 【対象】

県内にお住まいで、森林・林業及び国有林に関心のある成人の方が対象です。ただし、国会及び地方議会の議員、地方公共団体の長、常勤の国家公務員、平成28年度から3年連続してモニターになられた方は除きます。

【応募締切】平成31年1月31日(木)

詳細は、近畿中国森林管理局ホームページをご覧ください。

「近畿中国森林管理局 国有林モニター」で検索

### ◆問い合わせ先

近畿中国森林管理局

企画調整課林政推進係

☎06・6881・3406

## 鳥取県立産業人材センター 平成31年度入校生募集

### ◆募集期間

1月4日(金)～1月31日(木)

### ◆募集科と定員

#### 【倉吉校】

ものづくり情報技術科(15名)

土木システム科(10名)

木造建築科(7名)

#### 【米子校】

自動車整備科(11名)

設計・インテリア科(18名)

デザイン科(10名)

◆入校選考日 2月7日(木)

◆場所 志望する訓練科のある産業人材育成センター各校

◆選考方法 ①筆記試験②面接試験

### ◆問い合わせ先

鳥取県立産業人材育成センター

米子校(米子市夜見町30018)

☎0859・24・0372

倉吉校(倉吉市福庭町2丁目1番)

☎0858・26・2247

※施設見学は随時受付中です。

## 放送大学4月入学生募集

放送大学は2019年4月の入学生を募集しています。松江市でも入学説明会が開催されます。

### 【出願期間】

第1回は2月28日まで、第2回は3月17日まで(インターネットでの出願も受け付けます)。

### 【入学説明会・相談会】

◆日時 2月10日(日)・3月9日(土)

\*両日とも10時～14時頃の2回

◆場所 放送大学鳥根学習センター(松江市白湯本町ステックビル4階)

☎0852・28・5500

<http://www.sc.ouj.ac.jp/center/shimane/>

## 鳥取県の最低賃金が改正されました

地域別最低賃金	時間額(発効年月日)
鳥取県最低賃金	762円 (平成30年10月5日)
特定(産業別)最低賃金	時間額(発効年月日)
鳥取県電子部品・デバイス・電子回路・電気機械器具・情報通信機械器具製造業最低賃金	790円 (平成30年12月28日)

◆問い合わせ先  
鳥取労働局労働基準部賃金室 ☎0857-29-1705

大山町「暮らしの便利帳」の広告掲載にご協力ください



大山町では、暮らしに役立つ生活情報誌「暮らしの便利帳」の発行を来年4月に予定し、全戸に配布します。役場での各種手続き、健康・福祉などの制度、特産品、観光情報のほか、企業の広告が掲載され、実用性の高いものを制作します。

大山町が情報提供し、(株)サイネックスが広告収入をもとに、編集、印刷、配布を行います。(株)サイネックスが町内の事業所を訪問し、広告掲載の依頼をしますので、ぜひご協力ください。

◆問い合わせ先  
企画課

0859・54・5202  
0857・53・7267  
(株)サイネックス鳥取支店

月1回中山温泉で映画を観ませんか?

◆1月上映作品

テレビでもおなじみの落語家 林家たい平が、企画と主演を務めた涙と笑いの時代劇。

「もういちど」

江戸時代末期。あることがきっかけで落語の修行を放り投げ、さまざまうちに深川佐賀町の長屋へと流れつきたたい平。そこで貞吉と知り合った彼は、ひよんなことから落語の稽古を頼まれてしまう。渋々引き受け

たたい平だったが、必死に落語を学ぶ貞吉の姿に、この世を去った自分の息子の姿を重ね合わせていく...

※バリアフリー日本語字幕付

◆日時 1月19日(土) 10時/14時/18時30分 3回上映

◆料金 大人 800円 中学生以下 500円 未就学児 無料

◆場所 中山温泉生活想像館



◆問い合わせ先 中山温泉  
0858・49・3330  
◆主催 ええがな大山実行委員会  
後援 大山町、大山町教育委員会

大山チャンネル  
1月の主な放送内容

(6:00 / 9:00 / 12:00 / 15:00 / 18:00 / 21:00 / 24:00)

※初回のみ正午スタート

大山チャンネルはデジタル113ch

1/1~

◆「新春討論! 2019年の大山町のカギは?」

大山町をより暮らしやすい町にするには、どうすればいいのか? 竹口町長をはじめ、各分野で奮闘する住民が集結。農業、観光、集落、仕事づくりなど、様々な視点から語り合います。

2/12~1/21~

◆「PICK UPだいせん」

町のニュース、地域の話、大山町の知られざる姿に迫る特集企画など、独自の取材と視点で大山町の“いま”をお伝えし1月11日からの放送では、大山町の成人式の模様をたっぷり。年末年始の話題や、寒い時期にオススメのグルメスポット、新成人による本音トークなど、番組独自の視点で、大山町の“いま”を掘り下げていきます。



◎番組の最新情報や放送の一部をFacebookで配信中。  
「大山チャンネル」で検索&フォローお願いします。  
<https://www.facebook.com/daisenchannel/>

◆連絡先

アマゾンラテルナ鳥取大山オフィス  
0858-58-2318



# なかやま温泉 だより vol. 56



◆なかやま温泉  
☎ 0858-49-3330

こんにちは。なかやま温泉ゆー  
ゆー倶楽部ナスパルです。年末年  
始をいかがお過ごしでしょうか。  
寒いと体も思うように動きません。  
ご家族皆さんで、中山温泉へお出  
かけください。体も心もほっかほ  
かに！あたたかい1年の始まりは  
いかがでしょうか。

## 【年末年始の営業について】

中山温泉は年末年始も休まず営  
業します。

\*12月31日の閉館時間は20時とな  
ります。

1月1日の開館時間は12時です。  
2日以降は通常営業します。

## 【ご利用案内】

営業時間…10時～21時

休館日…第2・第4月曜日

入浴料金…大人430円

小人210円

\*お得な入浴回数券綴りもありま  
す。

## \*1月イベント情報\*

### ◆なかやま温泉からのお年玉!

1月1日～3日は毎日、先着  
100名に干支縁起物をプレゼン  
トします。お子さまにはお菓子を  
プレゼント!

また、1月1日～3日の期間中  
に5,400円の入浴回数券ご購入  
の方に『福袋』をプレゼント! (先  
着30個限り)

\*福袋は、無くなり次第終了しま  
す。

### ◆なかやま温泉朝市

1月6日(日) 9時～11時30分

中山温泉館内展示ホールにて

### ◆毎月26日が『お風呂の日』です。

抽選会では、ラッキーな方に入  
浴券が当たります!

【休館日】1月15日(火)、28日(月)  
は休館します。



## 元旦マラソン大会

名和神社に初詣をしてからスター  
トします。(参加無料・申込不要)

◆日時 1月1日(祝・火)  
10時集合

◆場所 名和神社駐車場発着

◆コース

・2km (新坪田周回コース)

・6km (トレセン往復コース)

◆問い合わせ先 社会教育課

☎ 0859・54・5212

## 編集後記

名和陸上競技場  
トラックの改修工  
事が終わりました。  
すでにご存じの方  
もあると思います  
が、トラックの色



がレンガ色からブルーに。2009  
年の世界陸上大会以降、ブルーのト  
ラックの競技場が増えてきているそ  
うです。ブルーの色には「鎮静作用」  
があり、集中力が高まり、リラック  
スして走れるのだとか。

2019年、新しい時代の幕が開  
きます。記録更新や感動のドラマが  
たくさん見られますよ。(C) (C)



大山町広報1月号

◆発行：大山町役場

◆編集：総務課

※eメール

soumu@daisen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-2702

大山町ホームページ <https://www.daisen.jp/>

◆印刷：東京印刷株式会社

## 私たちのまち (12月1日現在)

○人口; 16,369人 (-11)

男 : 7,904人 (-8)

女 : 8,465人 (-3)

○世帯数; 5,719世帯 (-6)

## 今月の税・保険料

町県民税 (4期)

介護保険料 (4期)

後期高齢者医療保険料 (4期)

国民健康保険税 (8期)

納期限 **1月31日(木)**

※期限までに納めましょう